

新たな時代 18th 『令和』初開催!

第74回 みなと祭前夜祭

境港妖怪ジャズフェスティバル2019

→Pia-no-jaC← (ピアノジャック) 【出演6回目】 HAYATO (Piano)、HIRO (Cajon)

2005年4月結成。HAYATO(ピアノ)、HIRO(カホン)。ディズニー、SQUARE ENIX、KONAMIなど多数のコラボレーションを発表。葉加瀬太郎とのアルバム「BATTLE NOTES」が「日本ゴールドディスク大賞2013」のクラシックアルバム部門で大賞受賞。HAYATOの「3D-PIANO」、HIROの変幻自在のカホンが織りなすパフォーマンスはオーケストラ並みの迫力で国内外から熱い支持を受けており、ライブ会場には子供から大人まで幅広い層が足を運んでいる。

H ZETTRIO 【出演4回目】 H ZETT M (piano/青鼻)、H ZETT NIRE (bass/赤鼻)、 H ZETT KOU (dr/銀鼻)

2014年、スイスで開催されている世界3大ジャズ・フェスティバル「モントルー・ジャズ・フェスティバル」への出演をキッカケに、国内外の大型フェスに多数出演。ユニーク且つ「無重力奏法」と形容されるテクニカルなピアノのH ZETT Mと、H ZETT NIRE、H ZETT KOUが支えるキレのあるリズムセクションを武器に、独自のアンサンブルを響かせ、この3人以外には作り出せない音楽とグルーブを追求し続けている。これまでに配信したシングル曲全てがiTunesジャズランキングで首位を獲得。2017年FUJI ROCK FESTIVAL ホワイトステージへの出演も果たし、2018年3月には待望の4thアルバム『Mysterious Superheroes』をリリース。全国21ヶ所でのツアーを終え、ツアーファイナル東京・日比谷野外大音楽堂での公演も大盛況のうちに幕を閉じた。さらに海外公演や、11月から年末までの冬の全国ホールツアーも大成功させたH ZETTRIO。2019年は毎月一日、12ヶ月連続で配信シングルリリースを発表し、さらに夏から年末までのロングツアーも決定している。3人の勢いはとどまることを知らない。

SOIL&"PIMP"SESSIONS 【出演5回目】 タブゾンビ(Tp)、丈青(Pf)、秋田ゴールドマン(Ba)、みどりん(Dr)、社長(Agitator)

2001年、東京のクラブイベントで知り合ったミュージシャンが集まり結成。ライブを中心とした活動を身上とし、確かな演奏力とクールな雰囲気を持たせながらも、ライブでエンターテインメント、バースト寸前の爆音ジャズを展開。2005年には英BBC RADIO1主催の「WORLDWIDE AWARDS 2005」で「John Peel Play More Jazz Award」を受賞。以降、海外での作品リリースや世界最大級のフェスティバル「グラストンベリー」、モントルージャズフェスティバル、ノースシージャズフェスティバルなど、数々のビッグフェスに出演、これまでに31カ国で公演を行うなど、ワールドワイドに活動をしている。

NEIGHBORS COMPLAIN 【出演2回目】 Oto (VO/KEY)、Gotti (G/CHO)、Kash (B/CHO)、Taka (Dr/CHO)

「2014年大阪にて結成。エモーショナル&SEXYなOTOのヴォーカル、New Classic Soul、Black Contemporary、NJS、Rare Groove (Philadelphia Soul、Sal Soul等)のバックボーン、そのヴォーカル&サウンド・メイクは、ファレル・ウィリアムス、ブルーノ・マーズ、メイヤー・ホーソーン、TUXEDOなどを彷彿させる新世代セルフ・コンテインド・バンド。2017年7/27 1st Album『NBCP』、2018年7/4 Single『In Our Life Steps』をリリース。ジャカルタの世界的フェス「JAVA JAZZ FES.2018」に日本人アーティスト代表として出演するなど、その活動を世界に広げている。

佐藤 竹善 Chikuzen Sato 【出演5回目】

SING LIKE TALKINGのボーカルとして'88年にデビュー。'93年『Encounter』、'94年『Togetherness』の両アルバムはオリコン初登場1位。現在まで14枚のオリジナル・アルバムを発表、総売上300万枚以上を記録している。その活動と平行して'95年に発表したカバーアルバム『CORNERSTONES』から本格的にソロ活動開始。'07年リリース『INDIGO』は、雑誌『ADLIB』によるアドリブ・アワード2007の国内グランプリを受賞。その他、多数のアーティストのコーディング参加、楽曲提供やプロデュースなども行い、高い評価を受けている。毎年大阪で行われている、佐藤竹善 Presents Cross your fingers は21回

(2019年)を数える人気イベントで数多くのアーティストとの共演を実現している。2016年、6作目となるカバーアルバムシリーズ、「CORNERSTONES 6」を新日本フィルハーモニー交響楽団との共演でリリース。東京フィルハーモニー交響楽団と一夜限りのライブを文化村オーチャードホールで行った。SING LIKE TALKING 30周年記念ライブ「SING LIKE TALKING 30th Anniversary Live Amusement Pocket "Festive"」は、2018年秋、大阪・東京・大宮・青森で行った。2018年11月には、クリスマス企画アルバム「Little Christmas」を発売し、恒例となっているクリスマスライブ、佐藤竹善 with The Jazz Creatures「Your Christmas Night 2018」は、過去最大となる全10公演が行われた。今年2019年8月、SING LIKE TALKING Amusement Pocket 2019を東京・大阪で行い、デビュー30周年以降ますます活発な活動を続ける。

TRI4TH (トライフォース) 【初出演】 伊藤隆郎/ドラムス、織田祐亮/トランペット、藤田淳之介/サクソ 竹内大輔/ピアノ、関谷友貴/ベース

2009年3月に、須永辰緒主宰レーベル「DISC MINOR」からアナログシングル「TRI4TH plus EP」でデビュー。2009年11月には、脚本・三谷幸喜、音楽監督・小西康陽ミュージカル「TALK LIKE SINGING」に出演、東京・ニューヨーク公演に参加する等、幅広い活動を展開。ジャズをベースにロックやスカを取り入れた音楽性が高く評価され2017年2月のNISSAN JAZZ JAPAN AWARD「アルバム・オブ・ザ・イヤー」ニュースター賞受賞。ライブではフランス「Jazz a Vienne」/デンマーク「Copenhagen Jazz Festival 2017」をはじめ2年連続東京ジャズ、札幌シティジャズ等へ出演など国内外のフェスにも出演。2018年11月にはソニー・ミュージックよりフルアルバム『Anthology』をリリース。また2019年には東京・中目黒にオープンした世界で5店舗目となるスターバックス リザーブ* ロースタリーのオープニングパーティーでのライブ演奏を務めるなど、国内外から注目を浴びている。

Calmera (カルメラ) 【初出演】 西崎コウシ伝説: Agitate, Trumpet, Percussion, Guitar, 小林洋介: Trumpet, Flugelhorn、辻本美博: Alto Sax、 たなせゆうや: Trombone、PAKshin: Piano, Organ, Keyboard、 宮本敦: Guitar、HIDEYAN: Bass

様々な野外フェスへの出演や「SUMMER SONIC」への出演経験もある、大阪発エンタメジャズバンド。ライブのキラークラッシュ『犬、逃げた。-ver. 2.0-』がSONYハイレゾウォークマンのCM曲に使用されたり、『ロックンロール キャバレー』がR-1ぐらんぶりのテーマになり、また「YATSUI FESTIVAL」や音楽バラエティ番組のサポート、NHKドラマ「ぬけまいる」での演奏参加など、どんな状況でも対応する演奏力やアレンジ力の評価も高い。年間200本近くステージに立ち、全員関西人で構成されたメンバーならではのエンタメ感満載のライブでリピーターが増加、近年では各地でチケットが完売している。9thアルバム「JAZZY GOLD CHAIR」のジャケットは、大阪を舞台にした人気コミック『じゃりん子チエ』の作者、はるき悦巳氏が描き下ろしたことで話題に。10枚目となるアルバム「ThanX!!! Worldwide.」が発売中、さらに5月29日に11枚目のアルバム「浪花OVER-BLOW」が発売される。

Special Guest: 岸谷 香 Kaori Kishitani 【出演2回目】

1967年2月17日生まれ。1996年5月31日、武道館のファイナル公演をもってプリンセス プリンセスを解散。1996年結婚。1997年奥居香ソロとしてシングル「ハッピーマン」を発売し、ソロ活動をスタート。2001年子供を授かったことをきっかけに岸谷香に改名。2012年、東日本大震災復興支援の為、16年振りにプリンセスプリンセスを再結成。2014年ソロの活動を本格的に新たにスタート。新録曲4曲を含むソロベストアルバム「The Best and More」(5/21発売)、シングル「Romantic Warriors」(6/25発売)をリリース6月には、全国7都市ライブツアー「47th SHOUT! いくわよー!!」を行った。2015年6月24日に8枚目のシングルとなる「DREAM」を発売、8月にはKAORI PARADISE in 奄美大島として奄美パークにてひとりライブを敢行。9月19日からは「KAORI KISHITANI 2015 LIVE TOUR 48th SHOUT! レッツゴー!! 年女」の全国8都市を回るバンドツアーも行った。2016年5月、10年ぶりのオリジナルアルバム「PIECE of BRIGHT」リリース。6月からはKAORI PARADISE「はじめてのひとり旅」全国28公演のツアー、10月には49th SHOUT! 「PIECE of BRIGHT」バンドツアー東京、大阪、名古屋計4本の公演を行った。生誕50周年の年でもある2017年は、2月に50th ANNIVERSARY LIVE を行い、この年の前半戦はチェロとの企画ミニアルバム「Dialogue〜涙の理由〜」(7/26発売)をリリース。夏からはKAORI PARADISE 2017「ぶらりひとり旅」で全国22公演ライブツアーを行った。精力的に音楽活動を続ける中、50歳イヤー後半戦の2018年1月には、待望のバンドサウンドでのミニアルバム「Unlock the girls」がリリースされ、その後KAORI KISHITANI 50th ANNIVERSARY LIVE TOUR 2018 50th SHOUT! -Unlock the girls-を行う(全国6ヶ所7公演)そして、2019年は5月1日に最新アルバム「Unlock the girls 2」をリリース、その後バンドツアー52nd SHOUT! -Unlock the girls 2-(東京、大阪、名古屋計4本)の公演を行う。